

道徳科通信

2024 no.

8

光村図書



特集

マジョリティって？ マイノリティって？

多様性が尊重される社会をつくるために
出口真紀子

連載

知って役立つ発達心理学⑧ ……3

渡辺弥生

道徳授業で哲学鍋を⑦ ……4

苫野一徳

これって、しかたがないこと？ それとも、アンフェアなこと？

A

自分の足で自由に移動
することができる人は、
電車を利用する際、自
分にとっていちばん便
利な出入口を選ぶこと
ができる。

B

車いすを使用している
人は、電車を利用する
際、駅にエレベーター
やスロープがあるかど
うか、事前に調べなけ
ればならない。

A

都市部に暮らす人は、
進学先や進学サポート
の選択肢が多いなど、
教育へのアクセスがし
やすい。

B

都市部から離れて暮ら
す人は、進学先や進学
サポートの選択肢が限
られるなど、教育への
アクセスに、より多く
の労力や費用がかかる。

A

父親が育児をすると、
「いいお父さん」と褒
められることが多い。

B

母親が育児をすると、
「当たり前」とみなさ
れることが多い。

A

シスジェンダー^{※1}の人は、
何も考えずに、自
認する性別のトイレを
使うことができる。

B

トランスジェンダー^{※2}
やXジェンダー^{※3}の人は、
外出先などに「誰
でもトイレ」や男女共
用トイレがあるかどう
かを常に気にしなけれ
ばならない。

※1 出生時に割り当てられた性別と性自認が合致している人。
※2 出生時に割り当てられた性別と性自認が異なる人。
※3 エックスジェンダー。男女二元論にとられない性自認をもつ人。



左の例はすべて、個人の問題ではなく、
社会の構造によって起きていること。
どれもアンフェアな状態といえます。

マジョリティとマイノリティ

左の例はそれぞれ、「身体的な障害の有無」「居住地」「性別による役割規範」「性自認」という属性によって、社会的に優位な立場にいる人（A）と、不利な立場にいる人（B）が存在することを示しています。Aのような人を「マジョリティ」、Bのような人を「マイノリティ」とよびます。

マジョリティのもつ特権

マジョリティというと「多数派」をイメージするかもしれませんが、ここでは、「数が多い側」ではなく、「より大きな権力をもつ側」と捉えます。つまり、たまたまある社会集団に属していることで「労なくして得られる優位性」をもつのが、マジョリティということです。マジョリティのもつこうした優位性を「特権」とよびます。

マジョリティの特権は、“自動ドア”にたとえることができます。マジョリティは、自動ドアが次々と開くように、順調に進むことができます。対してマイノリティは、同じことをするにも、重い手動ドアをこじ開けなければ前に進むことができません。何をするにしても、その都度、障害を乗り越えていく必要があるのです。こうした社会構造は、マジョリティにとっては気づきにくいものです。社会のさまざまな事象について、『アンフェアなこと』ではないか』と立ち止まって気づけることが、多様性が尊重される社会のためには大切です。

チェックしてみよう

代表的な属性をチェックリストにしました。属性ごとにチェックを入れることで、自分がどの面においてマジョリティ性をもつのか、そして、ある面ではマジョリティでありながら別の面ではマイノリティであるというように、マジョリティ性・マイノリティ性が交差性をもつことを知ることができるでしょう。

アイデンティティ(属性)	マジョリティ性	マイノリティ性
人種・民族	☐ (日本国内の場合) 日本人	☐ (日本国内の場合) 外国人、在日コリアン、アイヌ等
性別 (出生時に割り当てられた性別)	☐ 男性	☐ 女性、他
性的指向	☐ ヘテロセクシュアル	☐ レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、アセクシュアル等
性自認	☐ シスジェンダー	☐ トランスジェンダー、Xジェンダー等
学歴	☐ 高学歴	☐ 低学歴
社会的階級	☐ 高所得	☐ 低所得
身体・精神	☐ 健常者	☐ 障害者
居住地	☐ 都市部	☐ 地方部

特集

マジョリティって？ マイノリティって？

さまざまな人々が暮らすこの社会は、すべての人にとって暮らしやすいものになっているでしょうか。今号では、「マジョリティ」や「マイノリティ」という視点から、すべての人にとって暮らしやすい、多様性が尊重される社会について考えます。

監修 出口真紀子（上智大学教授）



多様性が尊重される社会をつくるために

マジョリティ・マイノリティという考え方を理解することは、多様性が尊重される社会の実現とどのように関わるのでしょうか。この問題について研究を続ける出口真紀子先生にお話をうかがいました。

「多様性」を考えるときに

多様性が尊重される社会をつくるには、まずマジョリティ側の人々が自分のマジョリティ性とそれに付随する「特権」に気づくことが大前提です。私たちは、「多様性」と聞くと、マイノリティを思い描きますが、実はマジョリティもその一員であることにまず気づくべきでしょう。では、マジョリティとマイノリティはどこが異なるのか。それは、マジョリティは、属性において「労なくして得られる優位性」すなわち「特権」をもっている点です。でも、多くの人は「自分は特に優遇などされていない」と感じているのではないのでしょうか。

例えば、自動販売機や電車の改札機などが右利きの人が使いやすいように設計されていることについて、右利きの人は気づいていないことが

多いと思いますが、左利きの人は不便さを感じたり、それを使用するたびに「右利きの人に対して配慮がなされている」と実感したりしていることが多いでしょう。右利きか左利きかは、いわば生まれつきのもので、そのようなたまたま与えられた属性によって、必要とされる苦労や努力が異なってくる。この違いこそが、両者の間の“力の非対称性”です。

この社会は、マジョリティへの合理的配慮のもと、つくられているため、マジョリティは気づかないうちに、さまざまな生きやすさを手に入れています。それらが、マジョリティにとっての「普通」「当たり前」になると、同じ社会構造の中で、マイノリティが多くの苦労や生きづらさを抱えて生きていることに対して、「私のようにがんばればできるのに」「なぜ不満ばかり口にするのか、まずは努力では？」とマイノリティの側にいる人々の資質や姿勢を問題視しがちです。でも、もともとの生きづらさの原因は構造にあるのです。

マジョリティにできること

マイノリティが尊重される社会をつくるには、今の社会を構造から変えるため、より権力をもつ側であるマジョリティには、「アライ (ally)」*として、変革のために行動してほしいと思います。

まずすべきなのは、マイノリティがどういう点に生きづらさを感じているのかに耳を傾けることです。それによって初めて、この社会の構造的な不公正への理解が深まります。

特権をどう使うか

マジョリティが特権をもつことは決して悪いことではなく、特権をもつことを恥じたりする必要はありません。ただし、その特権をどう使うのかが問われます。たまたま自分の属性が優遇された社会に生まれて「ラッキー」で終わるのか、特権を使ってより社会が公正になるために変革を促す側に回るのかは、皆さん自身が決めることです。

特権をもつことは、さまざまな選択肢をもつことでもあります。あなたがもしマジョリティなら、その特権を何のために、誰のために使うのか、一度、考えてほしいと思います。

※マイノリティ側の人々の味方となって、寄り添い、連帯するマジョリティ側の人々を「アライ (ally)」とよぶ。

出口真紀子

Makiko Deguchi

上智大学外国語学部英語学科教授。専門は文化心理学。アメリカで長く生活した経験から、文化変容のプロセスについて研究を行う。また、日本社会から差別をなくすため、マジョリティ・マイノリティの差別の心理について研究を行っている。光村図書小・中学校教科書の人権および人権教育に関する校閲を務める。



道徳授業を成功させよう

知って役立つ発達心理学

渡辺弥生

Yayoi Watanabe

(法政大学教授)

第⑧回 気持ちの理解と表現の発達

感情は、どのように理解できるか

——ノンバーバルコミュニケーションから

他者の気持ちを想像するというのは、大人にとっても難しいことです。

ここで一つ、体験してみてもらいたい例題があります。下のイラストの人物は、今、どのような気持ちだと思いますか。次の二つの答えの中から選んでみてください。

A やった！応援していたチームが勝った！

B なんだ？文句があるのか？！

答えがA・Bどちらにも当てはまりうると迷った方多いのではないのでしょうか。「表情」や「しぐさ」には人類共通の表し方があるのだと考える立場もありますが、例題からもわかるように、その表し方は、その場の文脈や個人の経験によって異なってくるものだという考え方もあります。ノンバーバルな情報だけをもとに、その人の気持ちを適切に判断することは、実際には難しいといえます。

それを理解させるために、まずは子どもたちにも同じように、「表情」「しぐさ」だけをもとに気持ちを想像させてみましょう。それから、子どもたちが想像したのとは異なる文脈に変えた場合についても考えさせます。人によって受け取り方やその判断理由が違ったり、文脈によって受け取り方が変わったりすることは、子どもたちにとって大きな驚きとなります。人を「怒りん坊」「泣き虫」などと決めつけることは間違いであり、他者の気持ちを理解する際は慎重であるべきだ



と、学ぶことになるでしょう。

感情の表出は、どのように発達するか

今度は、人が気持ちをどのように表現しているか、その発達について考えてみます。例えば友達からプレゼントをもらったとします。その場で、喜び勇んで包みを開けたとき、がっかりするものが出てきたとしたらどうでしょう。こうした場面でどのような反応を見せるか、小学生を対象にした調査があります。低学年では、明らかに「えー」という不服そうな表情を見せる子がいるいっぽう、中学年になると「ちょっと困った、無表情な顔」をする子が増え、高学年になると「うれしい、ありがとう」と笑顔で返せる子が増えてくるようです。

年齢が上がるにつれて、相手が自分のことを考えてくれたことや、相手を傷つけないためにどうしたらよいかなど、あれこれ考えて自分の気持ちを調節することができるようになるのです。これを発達心理学では、「嘘をつくのが上手になった」と理解するのではなく、「ソーシャル・ディスプレイ・ルール (社会的表示規則)」を獲得したと理解します。文化や社会の慣習と結び付いた気持ちの表し方のルールが身についてきた、ということです。

こうしたスキルは、日常生活でさまざまな経験を重ねることにより身についていきます。「すぐ怒ると友達から嫌われる」などと保護者や仲間から直接言われるなどして、自分の感情を調整する練習をしていくわけです。大人には、状況やトラブルをよく把握したうえで、子どもの感情の理解や表出のしかたをもとに、何が問題かを子どもにわかりやすく説明し、具体的な解決法を示すことが望まれます。

渡辺弥生 ●わたなべ やよい

発達心理学、教育学博士。法政大学文学部教授。著書に『感情の正体——発達心理学で気持ちをマネジメントする』（筑摩書房）、『子どもの「10歳の壁」とは何か？ 乗り越えるための発達心理学』（光文社）など。監修に『まんがでわかる発達心理学』（講談社）など。光村図書小・中学校「道徳」教科書編集委員。

道徳授業で 哲学鍋を

苦野一徳

Ittoku Tomano
(熊本大学大学院准教授)

「ゆるす」って、何だろう？

子どもたちと定期的に続けている「子ども本質観取の会」。今回のテーマは、「ゆるす」とは何か？ とても深く、難しいテーマですが、見事な本質観取をすることができました。

**「ゆるす」の本質がわかれば、
どんないいことがあるだろう？**

苦野 じゃあいつものように、「ゆるす」の本質がわかれば、僕たちにとってどんないいことがありそうか、ちょっと考えてみようか。

りんか (小5) 人をゆるすことができれば、穏やかな気持ちになれるんじゃないかと思います。

全員 あー、確かに。

苦野 いいね。僕たちは、どうすれば人をゆるすことができるんだろうか。そんなことを考えながら、今日の本質観取をやってみようか。

**「ゆるす」の事例を
挙げていこう**

苦野 じゃあ、自分はこんな時に人をゆるしたな、あるいはゆるされたな、という経験をたくさん挙げていこうか。たくさん事例が集まると、そこに共通するキーワードが見えてくるはず。

しおん (中2) 学校から帰ってきたら、冷凍庫に入れていたアイスがなく

なっていたんです。お母さんが食べちゃって、その時はすごく腹が立っていたんですけど、我慢してゆるしました。
ちはや (小4) あー、よくある事件だ。その時はどうしてゆるせたんですか？
しおん 「また買えばいいか」って思えたからかな。

苦野 なるほど。逆に言うと、それが取り返しのつかないことだったら、ゆるすことも難しくなるのかもしれないね。

にき (中3) それで言うと、ケンカした時、相手の理由がわかればゆるすことができますね。

こうた (小6) 僕は、ケンカして、相手がちゃんと謝ってくれた時もゆるせました。

苦野 相手の立場がわかること。謝罪があること。うん、これも「ゆるす」の大事な条件だね。

りんか 弟とよくケンカするんですけど、いちいち怒るのが面倒くさくて、「もういいや」ってなってゆるすこともあります。

ちはや なるほどー。でもそれって、ゆるしてるのかな。ただ諦めただけとか？

かりん (小4) ケンカしたことを忘れて、「もういっか」ってなることもありますよね。

りゅう (小4) 時間がたつと、ゆるせ

ることもありますよね。

苦野 あるある。単に諦めただけとか、あるいは忘れただけとか、それも「ゆるす」と言えるかどうかは、ちょっと考えてみるとおもしろそうだね。

かのん (小5) 実は、私の友達が先生に暴力を振るわれたことがあるんです。それが今もゆるせないって思ってます。

苦野 それはゆるせないね。そしてそれは興味深い例だね。僕たちが「ゆるせない」って思うのは、自分だけでなくて、人が何かされた場合もあるんだね。

**キーワードを
見つけていこう**

苦野 じゃあ、これまで出てきた事例から、そのどれにも共通しそうなキーワードを見つけていこうか。

かのん 何かに対して、まず怒りがあるんだと思います。

全員 確かに。

りんか 怒りだけじゃなくて、悲しい場合もあるんじゃないですか？

全員 言えてる。

しおん その怒りとか悲しみを、収めようって自分で意識するとゆるせますよね。笑うから楽しい、っていうのと同じで、ゆるすから心が平和になる、みたいな。

全員 おおー。

ちはや 「ゆるす」は、自分でゆるすと決める、ってところはあるよね。決意するとか、意志するとかっていう

感じ。

苦野 いいねいいね。そう考えると、さっき出た「諦める」とか「忘れる」とかは、「ゆるす」とちょっと違う気がするけどどうだろう？

こうた やっぱ、自分で決める、意志する、というのは大事なことなんじゃないかと思います。

りんか そういえば、ゆるすって、「許す」と「赦す」と二つあるじゃないですか。同じじゃないですよ？

全員 あー、確かに。

苦野 「赦す」のほうが、より深い罪や過ちをゆるすって感じがするね。

りゅう どっちにしても、自分で「納得」して決めてる感じがします。

こうた あー、「納得」か。これも大事な気がしますね。

かのん あー、一徳さんは、ふだん何かをゆるせないって思うことないですか？

苦野 そうだねえ。実はこの年になると、誰かをゆるせないって思うことがほとんどなくなったんだよね。余裕が出てきたというのもあるのかな。なんでも受け入れられるっていうか。

かりん 「受け入れ」って大事な言葉だと思います。「ゆるす」には必ずあるんじゃないかな。

りゅう さっき僕は「納得」って言葉を出したんですけど、「受け入れ」と「納得」って、何が違うんだろう？

かりん 「納得」より「受け入れ」のほうが深い気がします。

りゅう 確かに。「ゆるす」にも、軽

く納得するレベルから深く受け入れるレベルまで、レベルがあるんですね。

苦野 確かに。いやー、いい発見がたくさんあったね。ひとまずここまでするけどどうだろう？

今日のまとめ

「ゆるす」とは、怒りや悲しみを、納得し、受け入れると自分で決めることである。

苦野 どうか？

りんか 人を受け入れてゆるせるようになるためには、自分のスペースを広げないといけないなーと思いました。

苦野 本当だね。それはすごくいい発見だね。

苦野 最後に、感想を言いたい人がいれば聞かせてくれるかな。

こうた 自分一人では絶対考えられなかった発見がたくさんできたのが楽しかったです。

かりん 今日は1時間だけだったけど、思い切って3～4時間やりたかったです。

苦野 いやー、本当だね。まだもっと深めたい気持ちも残るよね。でも、短い時間でよくここまでたどり着けたと思います。今日も皆さん、ありがとうございました。

全員 ありがとうございました！

「哲学鍋」とは、みんなの考えをもち寄りぐつぐつ煮込みながら、みんながおいしいと思える味（より本質的な考え）に仕上げていく営みをイメージしたものです。



苦野一徳 ● とまの いっく

1980年兵庫県生まれ。熊本大学大学院教育学研究科准教授。専門は哲学、教育学。著書に、『親子で哲学対話』（大和書房）、『愛』（講談社）など多数。光村図書 小・中学校「道徳」教科書編集委員。

光村図書ウェブサイト

「みつむら web magazine」

「みつむら web magazine」のコーナーでは、魅力的で役立つ記事を数多く公開しています。

連載ラインアップ例

道徳科実践レポート



光村図書 道徳課

実際に行われた小学校・中学校道徳の授業を、編集委員の先生方のコメントと共に紹介します。

道徳科実践レポート（小・中学校道徳）

小学校・中学校道徳の授業を、編集委員の先生方のコメントと合わせてご紹介。

道徳授業で哲学鍋を



吉野 一徳

熊本大学大学院教授

教育情報誌「道徳科通信」の連載「道徳授業で哲学鍋を」のウェブ版です。「哲学鍋」とは、みんなの考えをもち寄りぐつぐつ煮込みながら、みんながおいしいと思える味（より本質的な考え）に仕上げていく営みをイメージしたものです。

道徳授業で哲学鍋を（小・中学校道徳）

教育情報誌「道徳科通信」の人気連載のウェブ版。情報誌に未掲載の番外編も公開中。

わたしたちの校歌



光村図書 道徳課

本コーナーでは、全国の小学校で行われた、小学校道徳4年「13 わたしたちの校歌」の授業の様子を、子どもたちが考えた「校歌にこめられた思い」といっしょに紹介します。

わたしたちの校歌（小学校道徳）

全国で行われた、小学校道徳4年「13 わたしたちの校歌」の授業を紹介した連載。

光村ポケット 道徳と人権教育



光村図書 道徳課

道徳教育の専門家である荒木寿友先生と弁護士の下野麻里子先生に「道徳」と人の権利である「人権」について語っていただきました。

道徳と人権教育（中学校道徳）

道徳教育の専門家、荒木寿友先生と弁護士の真下麻里子先生による対談記事。

休憩中や移動中など、スキマの時間にぜひお楽しみください！

<https://www.mitsumura-tosho.co.jp/webmaga>

アクセスはこちらから



光村図書ウェブサイト

光村図書

検索



小・中・高等学校
教科書訂正の
お知らせ



光村図書LINE
公式アカウント
友だち募集中！



道徳科通信 No.8 2024年10月24日発行

発行者 吉田直樹
発行所 光村図書出版株式会社 〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9 TEL.03-3493-2111 www.mitsumura-tosho.co.jp
デザイン 鷹嘴麻衣子 イラスト カトウミナエ／熊本奈津子／霜田あゆ美
印刷所 協和オフセット印刷株式会社

●個人情報の取り扱いに関しては、弊社「個人情報保護方針」に則り、適切な管理・保護に努めてまいります。
詳しくは、光村図書ウェブサイトをご覧ください。

【教育情報誌に関するお問い合わせ先】住所変更・配送停止：ej1@mitsumura-tosho.co.jp ご意見・ご感想：koho@mitsumura-tosho.co.jp

